

# ご使用方法

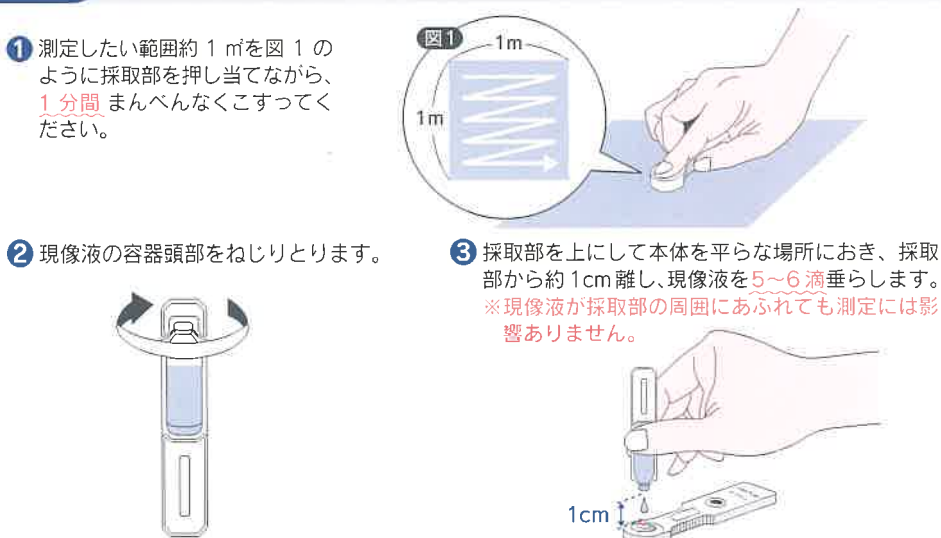
## ① 準備 ダニアレルゲン測定のための準備をします。



### 注意事項

- 測定対象は、主としてダニが生息しやすい繊維を使用している場所(寝具、カーペット、ソファ、椅子、ぬいぐるみなど)です。なお、人体あるいは動物そのものは対象外です。皮膚表面からのサンプリングは行わないでください。
- 過度にこすりすぎると繊維を傷める場合がありますので、ご注意ください。
- ちり採取器は、湿度を嫌います。**使用する直前**にアルミ袋から取り出してご使用ください。
- 現像液は、使用する分のみをチャック付袋から取り出してください。

## ② 測定 ダニアレルゲンを抽出・検出します。



### 注意事項

- 現像液を垂らしてから、しばらく(30秒程度)待っても表示部に変化がない場合は、更に1、2滴追加してください。
- 採取部の周囲にあふれた現像液が気になる場合は、ティッシュペーパー等で吸い取ってください。

## ③ 判定 ダニアレルゲンの汚染レベルを判定します。

約15分後に、表示部にあるC(コントロールライン)とT(テストライン)の位置に現れる赤線の濃さを比較し、判定します。

	表示	線の数	線の色	汚染度
判定1		1本 (Cだけ)	Cが濃い赤	ダニアレルゲンの汚染はありません。
判定2		2本	CがTより濃い赤	ダニアレルゲンの汚染は軽度です。
判定3		2本	CとTが同じ濃さの赤	汚染が進んでいます！再度掃除しましょう。
判定4		2本	TがCより濃い赤	非常に汚染されています！丹念な掃除とダニの駆除を！

**無効!**

(C)と(T)両方にラインが現れない、または(T)の線に拘わらず(C)に線が現れない場合は、判定は無効です。別の「ダニスキャン」にて再度試験を行ってください。

## ダニアレルゲン量相対表

ダニスキャン判定	マイティチェッカー判定	ダニアレルゲンレベル
判定1	—	< 10匹 (< 1 $\mu$ g/m <sup>3</sup> )
判定2	+-	50匹 ( 5 $\mu$ g/m <sup>3</sup> )
判定3	+	100匹 ( 10 $\mu$ g/m <sup>3</sup> )
判定4	++	>350匹 (>35 $\mu$ g/m <sup>3</sup> )